

V 事業点検の概要

1 目的

県が実施する事業について、その目的又は目標に照らして、必要性、有効性、効率性などの観点から点検を行い、その結果を翌年度以降の事業の改善等に反映させます。

2 点検の対象事業

平成 27 年度に実施した事業のうち、職員の給与費や内部管理経費のみの事業などを除く全ての事業（874 事業）を対象としました。

3 点検の主体及び方法

事業担当部局が事業改善シートにより自己点検を実施しました。

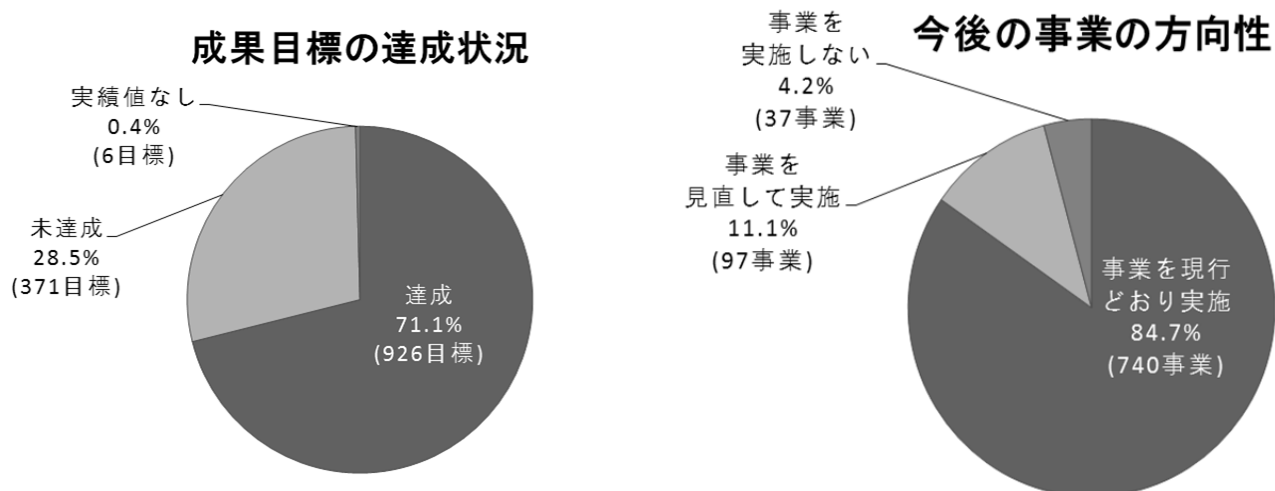
4 点検の内容

- ア 事業実績 …予算に基づき実施した事業の内容
- イ 事業コスト …予算額、決算額、概算人件費などの事業コスト
- ウ 成果目標の達成状況 …予算編成時に設定した「成果目標」の達成状況の把握と分析
- エ 今後の事業の方向性 …事業の平成 28 年度予算での対応状況や今後の方向性

5 点検結果

1,303 目標の達成状況は、全体の 71.1%に当たる 926 目標が「達成」、28.5%に当たる 371 目標が「未達成」でした。

これを受け、事業担当部局は 874 事業について自己分析を行い、今後の事業の方向性を検討しました。この結果、11.1%に当たる 97 事業が「事業を見直して実施」になりました。



(1) 部局別の点検結果

部局名	事業数	成果目標			
		達成	未達成	実績値なし	計
危機管理部	7	5	2	0	7
企画振興部	45	46	12	2	60
総務部	9	10	3	0	13
県民文化部	59	65	44	0	109
健康福祉部	182	188	97	1	286
環境部	22	18	19	0	37
産業労働部	74	88	24	3	115
観光部	41	50	14	0	64
農政部	114	145	40	0	185
林務部	86	69	43	0	112
建設部	104	91	26	0	117
会計局	3	0	0	0	0
企業局	3	5	4	0	9
教育委員会	96	118	31	0	149
警察本部	25	28	12	0	40
各局	4	0	0	0	0
計	874	926 (71.1%)	371 (28.5%)	6 (0.4%)	1,303 (100.0%)

(2) 今後の事業の方向性

	現行どおり実施	見直して実施	事業を実施しない	計
事業数	740 (84.7%)	97 (11.1%)	37 (4.2%)	874 (100.0%)

6 点検結果の活用

事業点検の結果は、翌年度以降の事業の改善や新たな事業の企画立案等に活用します。

なお、本年度は 12 事業について、県民と協働で将来に向けた事業の改善を図る「県民協働による事業改善」を実施しました。